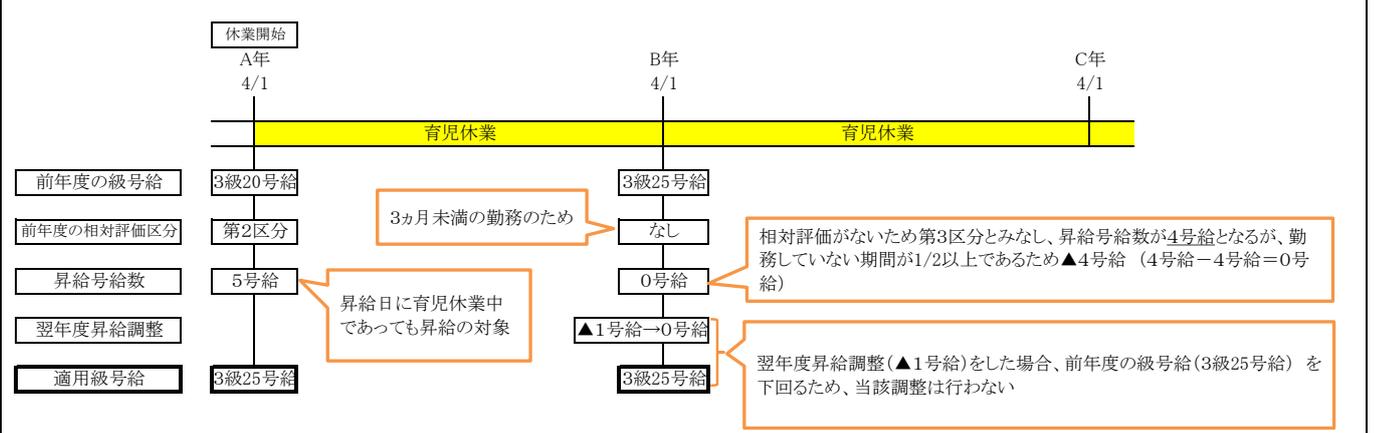
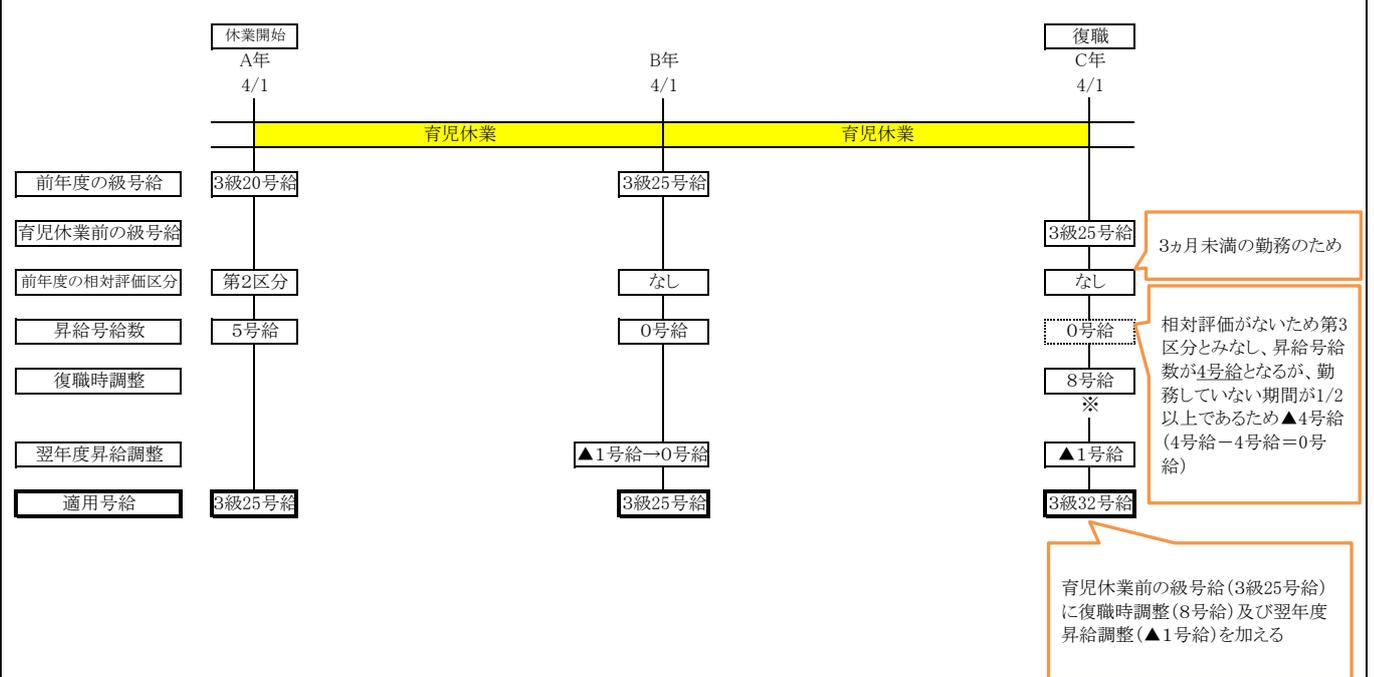


〔育児休業〕勤務実績に基づく昇給制度に関する事例①

・4月1日付で育児休業を取得した場合



・4月1日付で育児休業を取得 ⇒ 翌々年度の4月1日に復職となった場合（復職時調整の事例）



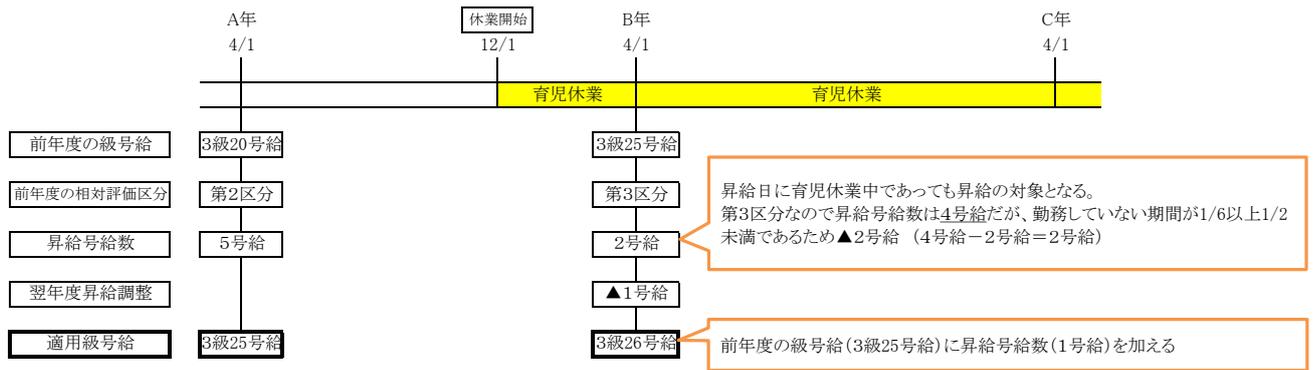
※ ①「育児休業直前の昇給日（A年4/1）」から「復職日直前の昇給日（B年4/1）」までの期間についての調整に加えて、
②「復職後最初の昇給日（C年4/1）」までの期間についての調整



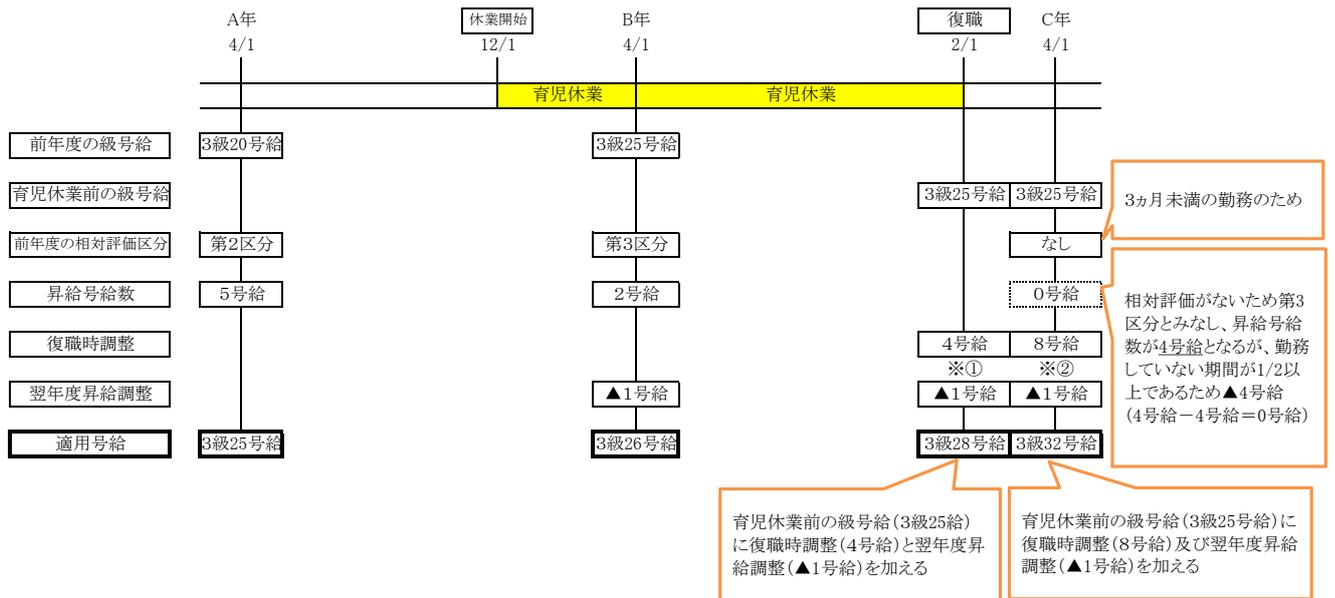
- ①第3区分の昇給号給数4号給に対して期間の換算を反映
 $4号給 \times (12月 \times 100\%) / 12月 = 4$
- ②同じく第3区分の昇給号給数4号給に対して期間の換算を反映
 $4号給 \times (12月 \times 100\%) / 12月 = 4$
- ①の調整 $4+4 = 8 \Rightarrow 8号給$

(育児休業) 勤務実績に基づく昇給制度に関する事例②

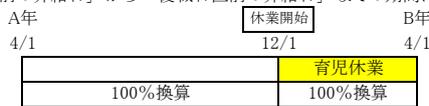
・12月1日付で育児休業を取得した場合



・12月1日付で育児休業を取得 ⇒ 翌年度の2月1日に復職となった場合(復職時調整の事例)



※① 「育児休業直前の昇給日」から「復職日直前の昇給日」までの期間について調整



第3区分の昇給号給数4号給に対して期間の換算を反映
 $\{4号給 \times (8月 \times 100\% + 4月 \times 100\%)\} / 12月 = 4 \Rightarrow 4号給$

※② ①の調整に加え、「復職後最初の昇給日」までの期間について調整



第3区分の昇給号給数4号給に対して期間の換算を反映
 $\{4号給 \times (10月 \times 100\% + 2月 \times 100\%)\} / 12月 = 4$
 ①の調整4+4 = 8 ⇒ 8号給